

区分	科目名	担当教員	実務経験	学年	時数	時期	種別
実習	故障原因探究	全教員	メーカー系 自動車販売会社 自動車整備士	2	302	後期	必修
授業の概要	自動車整備士として、点検、組立、修理、調整の基本的な技術を学ぶ。						
授業の進め方	実車を用い、グループごとに課題を与え、作業経験を高める。						
到達目標	自動車整備士として、想定される基本的な整備作業技術を身につけ習熟度を上げる。						
講義内容							
時間	項目	目標					
1 ～ 302	定期点検作業	車種ごとに異なる定期点検項目に応じて、点検・調整作業を習得する。					
	テスター類の取扱い	検査ラインテスター、排気ガス測定器を正しく使用でき、その測定結果により良否の判断、修正作業ができるようになる。					
	動力伝達装置脱着作業	クラッチ装置の交換作業をとおして、FF車、FR車のトランスミッションの脱着要領を習得する。					
	制動装置	ディスク式ブレーキ、ドラム式ブレーキの分解・組立・調整作業を行ない、作業効率を考えた技術を身につける。					
	作業機器類の取扱い	車両の整備作業に応じて、迅速に適切な工具を選択できるようになる。タイヤチェンジャー、ホイールバルンサーを用いたタイヤ交換作業を習得する。					
	安全作業	どのような作業においても、常に安全を考えた作業ができるように、技術力、観察力、想定力を向上する。					
成績評価方法	成績評価は、ありません。						
定期試験	定期試験は実施しません。						
教科書・配布物	項目により資料を配布します。						
アドバイス	就職先での仕事を想定した整備作業の実習となります。学科授業、実習授業により学んだ知識、技術を確認し、自身の技能を向上させてください。						